



|       |           |
|-------|-----------|
| 第334号 |           |
| 令和3年  | 4月21日     |
| 児童数   | 669名      |
| 編集発行  | 新潟市立下山小学校 |

## 認め合い、高め合い、温かい学校を

校長 伊藤紀幸



「もし、わからないことがあったら、お兄さん・お姉さんにいつでも聞いてくださいね。みんなやさしく教えてください。」

入学式で、モニター越しに語りかける6年生の映像を真剣に見つめる100人の新1年生。

前日行われた新任式では、Zoomを使って、新しく着任した職員の紹介を各教室に生配信しました。ピンクの花びらの隙間に小さな葉っぱ

も見え隠れする桜に迎えられ、全校669名で令和3年度がスタートしました。

昭和30年の開校から67年目、66周年を迎えます。空港前に広がる住宅街に平成25年に改築されたばかりの真新しい校舎。このような恵まれた環境において教育活動に励むことに大きな喜びとともに責任を感じています。

今年度も授業参観や運動会をはじめとする様々な行事、さらにPTAの活動など、たくさんの方が一堂に会したり、直接触れ合ったり、かかわり合ったりする機会を作ることは制限せざるをえません。

だからこそ間接的であっても、心に触れるかかわりあいの中で「お互いを認め合う力」「お互いを高め合う力」（コミュニケーション力）を育てることがとても重要です。

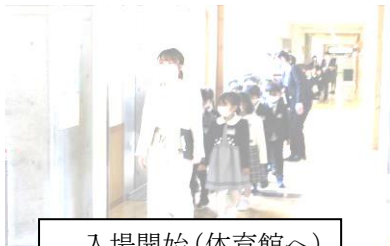
普段の教育活動、「まなび」「かかわり」「くらし」の3プロジェクトの取組を中心に、子どもたちの活動を職員あるいは子ども同士で価値付け、それを広げていきます。「私は（〇〇さんは）こんな良いところがある、役に立っている」という思いや機会をできるだけ多く作り、「みんなが楽しい温かい学校」を目指します。

いつ、だれが感染してもおかしくない状況が続いています。保護者の皆様からは、朝の健康観察、カードの記載、清潔なハンカチ、（可能であればマスク）の用意、7時50分以降の登校、体調のすぐれない場合の対応等様々な面でご負担をおかけすることとなります。

また、感染した人も治そうとする人も、一生懸命たかっています。学校でも指導していきませんが、感染した人を探して悪く言ったり、治そうとしている人、その家族の人も含めて差別したりすることがないように、ご家庭でも子どもたちにお話しいただければ幸いです。今年度も、健康、安全を第一に、保護者の皆様、地域や関係機関との連携を図り、地域の感染レベルに応じたガイドラインに沿って「新しい生活様式」を指向した教育活動を推進します。どうぞよろしく願いいたします。

## 令和3年度入学式 4月8日(木)

令和3年度下山小学校に、100名の新1年生を迎えました。ご入学おめでとうございます。在校生を含め、669名の児童とともに、楽しい学校生活を過ごしていけるよう、職員・子どもたち一丸となって、取り組んでいきます。



入場開始(体育館へ)



入学式(開会式)



校長祝辞



担任発表



1年生退場



初めての授業

### 最近の1年生の様子から



4月初旬の登校



「楽しく遊んだよ」



初めての給食当番



集団下校(ボランティアの方々と一緒に)

学校のホームページもご覧ください。 <http://www.shitayama-e.city-niigata.ed.jp/>

(システム変更に伴い、昨年11月頃より更新できない状態になっていましたが、4月15日に更新しました。)